



国際認証取得2周年

平成25年12月21日に「セーフコミュニティ国際認証」を取得して、ちょうど2年になるとよ。

この2年間、家庭、学校、地域などで、みんながセーフコミュニティの活動を実践してくれたおかげで、「けがや事故」が少しずつ減ってきたとよ。

久留米のまちに、もっともっと「セーフコミュニティの輪」を広げていきたいかけん、まずは毎月21日にくるめっこみ〜んなで実践していこうや！



これまでの取り組みや効果の一部を紹介します

久留米市は、平成23年7月にセーフコミュニティの取り組みを始めました。

交通安全

子どもたちや高齢者など、年齢に応じた交通安全教室の開催や、自転車利用のマナーアップキャンペーンを実施

【自転車関連事故件数】



子どもの安全

学校内の危険な場所を意識できる掲示板の作成や、校区内をフィールドワークして危険な場所をまとめた「校区安全マップ」を作成

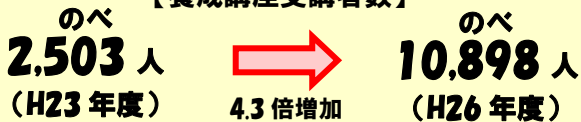
【上津小学校でのケガの件数】



高齢者の安全

認知症の人や家族を、地域や職域などで温かく見守る「認知症サポーター」を養成

【養成講座受講者数】



犯罪・暴力の予防

青色防犯パトカーによる防犯パトロールや、中学生・高校生へのデートDV防止の啓発講座を実施

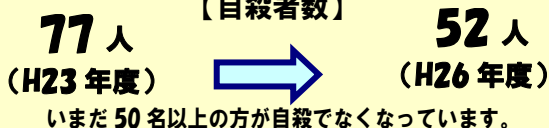
【一般刑法犯の認知件数】



自殺予防

自殺のサインに気づき相談窓口につなぐ「ゲートキーパー」の養成や、関係機関と連携した支援体制を強化

【自殺者数】



防災

各校区で自主防災訓練の実施や、自力や家族の協力では避難できない人の個別支援計画を作成

【自主防災訓練の回数・参加者数】

